

## エビヅル (海老蔓)

名前の意味：海老とは昔の言葉でブドウのこと。つるになるから、

つるという言葉をつけた。

分類：双子葉類、ブドウ科、ブドウ属

(ブドウ科の栽培植物：ブドウ)

好きな場所：日当たりのよい林の縁

分布：本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生)

特徴：裏に白い毛が多い葉、つるひげがある、小さなブドウのよう

な実

種子の運ばれかた：鳥に食べられる

花弁の数：離弁、5枚

花の時期：6—9月

食べ方：実はすっぱいけれども、そのまま食べられる

見分け方：ノブドウは実がふさにならず、実の色が濃い紫色だけではなくて、青、紫、薄緑色など様々。葉の裏に白い毛はない

み  
見つけやすさ ★★★

み わ  
見分けやすさ ★★

そ う ご う な ん い ど  
総合難易度 ★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)